

こ 障 福 第 383 号

平成 29 年 5 月 19 日

関係団体 各位

横浜市こども青少年局

障害児福祉保健課長 遠藤 文哉

第 15 回ネットワーク連絡会「小児の訪問看護ってどんなもの」開催のお知らせについて（依頼）

新緑の候 ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より、本市の医療・福祉施策に御理解、御協力をいただき厚く御礼を申し上げます。

標記の件につきまして、在宅療養児の地域生活に携わる医師等で設立された「在宅療養児の地域生活を支えるネットワーク」が主催する連絡会を開催いたします。

小児訪問看護の取組及び課題を考えることを通して、多職種で情報交換及び多職種連携の機会にもなります。

横浜市こども青少年局も事務局として支援しております。

案内を同封いたしますので、周知等に御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

- 1 日時 平成 29 年 7 月 5 日（水） 午後 6 時 30 分から午後 8 時 30 分まで
- 2 会場 横浜市中区桜木町 1-1
横浜市健康福祉総合センター 4 階 ホール
- 3 内容 小児の訪問看護の取組及び課題を多職種で情報共有する
（詳細は案内をご参照ください）

なお、「小児訪問看護・重症心身障害児者看護研修会」のご案内も同封しておりますので、併せて周知に御協力いただければ幸いです。

事務担当

横浜市こども青少年局障害児福祉保健課 浅野

TEL：045 - 671-4279

メール：mi00-asano@city.yokohama.jp

小児の訪問看護ってどんなもの？

～何ができるのかな？～

平成 29 年 7 月 5 日 (水)

18:30 ~ 20:30 (18:00 開場)

★ 内容

訪問看護制度と大規模ステーションの取組み

旭訪問看護ステーション：豊田 好美氏

小児の在宅緩和ケア

訪問看護ステーション芍薬：山口 睦氏

超重症児のケアの実際

一般社団法人なれっじ・ネットワーク：向井 まゆみ氏

児童発達支援・放課後等デイサービス開所にあたって

はる訪問看護ステーション：永坂 晴子氏

対象は支援者のみなさま
です。たくさんのご参加を
お待ちしております！！

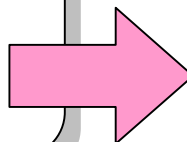


★ 会場

横浜市健康福祉総合センター 4 階ホール

・ JR 京浜東北・根岸線・横浜市営地下鉄(ブルーライン) 桜木町駅下車

・ 〒231 - 8482 中区桜木町 1-1



★ 申込方法

の URL からお申込みください。

<https://sites.google.com/site/zaitakuryouyoujinet>



当日資料代・参加費として、
500 円いただきます。

主催：在宅療養児の地域生活を支えるネットワーク

問い合わせ先：横浜市子ども青少年局障害児福祉保健課

担当：富田・浅野 / 電話：045-671-4278



平成29年度 小児訪問看護・ 重症心身障害児者 看護研修会

重症心身障害児者とそのご家族が、地域で安心して生活できるよう
講義や実習を通して、看護活動に必要な知識・技術を学びます。

日時

7/27 (木) ~ 10/14 (土) 9:30~16:30

全11日間（講義9日間 実習2日間）

会場

神奈川県ナースセンター研修室

横浜市中区富士見町3-1 神奈川県総合医療会館5階

横浜市中区地下鉄『伊勢佐木長者町駅』4B出口より徒歩3分

内 容

講義：重心児者の理解、乳幼児の特徴、家族ケア、てんかん・けいれん・ひきつけ等

実習：訪問看護ステーション、重心児者施設、養護学校・特別支援学校から2ヶ所選択

※詳細は裏面プログラムをご覧ください。

対 象

県内在勤・在住で小児訪問看護、重症心身障害児者の看護に関心のある看護職60名

修 了

10日以上出席者(実習出席は必須)に修了証を発行します。

申込み

別紙申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX又は郵送してください。

申込締切

6月6日(火) 必着

採否結果は、6月中旬頃に応募者全員に郵送いたします。

その他

実習の際に自己負担で抗体価検査及び予防接種を受ける可能性があります。

問合せ

(公社)神奈川県看護協会地域看護課

〒231-0037 横浜市中区富士見町3-1 TEL045-263-2933

公開講座

講座の一部を「公開講座」といたします。別紙申込書の「受講希望欄」に○をしてください。
定員は、各講義若干名です。席に限りがありますので、選択された講義を全て受講でき
るとは限りません。受講証明書は発行いたしません。



平成29年度 小児訪問看護・重症心身障害児者看護研修会プログラム

	月日	時間	講義名	講師所属	職位	講師名	公開
1	7/27 (木)	9:10～9:30	開講式・オリエンテーション	公益社団法人神奈川県看護協会	地域看護課	担当	
		9:30～12:30	小児医療の動向と看護職への期待	医療法人財団はるたか会 あおぞら診療所新松戸	理事長・院長	前田浩利	○
		13:30～16:30	小児・重症心身障害児の特徴と倫理的かわり	済生会横浜市東部病院 重症心身障害児者施設 サルビア	看護部長/小児看護専門看護師	渡邊輝子	○
2	8/3 (木)	9:30～16:30	重症心身障害児者の原因となる疾患・状態像の理解と対応	医療法人拓 能見台こどもクリニック	理事長・院長	小林拓也	○
3	8/24 (木)	9:30～12:30	診療所が実施する小児在宅医療	医療法人社団幸貴会 せや在宅クリニック	理事長・院長	大村在幸	○
		13:30～16:30	新生児看護の現状と課題	神奈川県立こども医療センター 新生児病棟(NICU)	新生児集中ケア 認定看護師	豊島万希子	○
4	9/7 (木)	9:30～12:30	地域の社会資源の理解と活用	県保健福祉局福祉部障害福祉課 横浜市教育委員会 横浜市児童相談所		中村 圭 調整中 調整中	○
		13:30～16:30	小児訪問看護の実際	一般社団法人はる 訪問看護ステーション	管理者	永坂 晴子	○
5	9/14 (木)	9:30～12:30	終末期にある重症心身障害児者の医療と看護	東邦大学看護学部看護学科在宅看護学	助教・小児看護専門看護師	倉田慶子	○
		13:30～16:30	急変時の対応 <演習>	横浜市中区消防署予防課	消防士長	森 翔	
6	9/30 (土)	9:30～10:50	発達障害の理解と対応	神奈川県立中井やまゆり園	専門福祉司	渡辺 整子	○
		11:00～12:30	家族及び介護者への理解と支援 -病児と過ごす家族の想い-	認定NPO法人 難病のこども支援 全国ネットワーク	小児慢性特定疾病 児童等自立支援事業 自立支援員	本田睦子	○
		13:30～16:30	重症心身障害児者の家族への支援	湘南医療大学保健医療学部看護学科	教授	高橋泉	○
7	10/4 (水)	9:30～12:30	乳幼児の特徴とフィジカルアセスメント	神奈川県立こども医療センター 患者家族支援部・新生児科	医 長	星野陸夫	○
		13:30～16:30	呼吸障害の理解とリハビリテーションの実際 <演習>	横浜医療福祉センター港南 リハビリテーション部門	担当部長 理学療法士	花井丈夫	
8	10/12 (木)	9:30～12:30	小児のてんかん、けいれん、ひきつけの医療と理解	神奈川県立こども医療センター 重症心身障害児施設・神経内科	障害児入所施設 局長	井合瑞江	○
		13:30～16:30	人工呼吸器の基礎 ―NPPV、呼吸理学療法 機器を含む― <演習>	済生会横浜市東部病院 臨床工学部	主任 臨床工学技士	山田紀昭	
9	10/14 (土)	9:30～12:30	在宅療養支援に必要な口腔観察とケアの方法	昭和大学歯学部スペシャルニーズ 口腔医学講座口腔衛生学部門	教授	弘中祥司	○
		13:30～16:10	研修のまとめ：小児訪問看護・重症心身障害 児者看護に求められること	公益社団法人神奈川県看護協会	地域看護課	担当	
		16:10～16:30	修了式	公益社団法人神奈川県看護協会			
10 11		9:30～16:30	実習:訪問看護ステーション・重症心身障害児者施設・特別支援学校より2ヶ所選択(計2日)				

※講義の開催場所：神奈川県総合医療会館(県看護協会) 5階 ナースセンター研修室

FAX 045-263-2905

(公社)神奈川県看護協会 地域看護課宛

申込締切 6/6 (火) 必着

※受理番号
(協会使用)

<全日程(実習2日含む)参加用>

平成29年度小児訪問看護・重症心身障害児者看護研修会 受講申込書

記入日 平成29年 月 日

フリガナ		性別	生年月日・年齢			
氏 名		男・女	S・H	年	月	日 (歳)
平成29年度 会員・非会員の別	会員 ・ 非会員 ・ 入会手続中 (月申込)			神奈川県看護協会会員番号		
勤務先名称				所属部署		
勤務先住所 (未就業の方は 自宅住所)	〒			TEL ()		
				FAX ()		
				携帯 ()		
所有免許の 種類	<input type="checkbox"/> 保健師 <input type="checkbox"/> 助産師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> 准看護師 <input type="checkbox"/> 介護支援専門員					
看護経験 年数	年 (4月1日を基準に記載してください)					
受講動機						
所属長推薦文 (同一施設から2名の場合は優先順位をお知らせください)						
優先 位 所属長氏名 印						

* 採否結果は、応募者全員に郵送いたします。

* 氏名(フリガナ)、性別、生年月日、住所、電話(携帯)は、必ずご記入ください。

* 実習の際には、自己負担で抗体価検査及び予防接種を受ける可能性があります。

* 本研修申込書は、この研修以外の目的で使用することはありません。

FAX 045-263-2905

(公社)神奈川県看護協会 地域看護課宛 6/6(火)必着

※受理番号

<公開講座用>

平成 29 年度小児訪問看護・重症心身障害児者看護研修会受講申込書

記入日 平成 29 年 月 日

フリガナ		看護協会(平成 29 年度)	
氏 名		会員 ・ 非会員	
		県会員 No ()	
勤務先名称		所属 部署	
勤務先住所 (未就業の方は 自宅住所)	〒	TEL	()
		携帯	()
所有免許	<input type="checkbox"/> 保健師 <input type="checkbox"/> 助産師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> 准看護師 <input type="checkbox"/> 介護支援専門員		

【選択記入欄】希望する講義を選択し「受講希望」欄に○をつけてください。

午前 9:30～12:30、午後 13:30～16:30、1 日 9:30～16:30

	受講 希望	月日	時間	講義名		受講 希望	月日	時間	講義名
1		7/27	午前	小児医療の動向と看護職への期待	8		9/14	午前	終末期にある重症心身障害児者の医療と看護
2		7/27	午後	小児・重症心身障害児の特徴と倫理のかかわり	9		9/30	午前	発達障害の理解と対応
3		8/3	1 日	重症心身障害児者の原因となる疾患・状態像の理解と対応	10				家族及び介護者への理解と支援 - 病児と過ごす家族の想い -
4		8/24	午前	診療所が実施する小児在宅医療	11		9/30	午後	重症心身障害児者の家族への支援
5		8/24	午後	新生児看護の現状と課題	12		10/4	午前	乳幼児の特徴とフィジカルアセスメント
6		9/7	午前	地域の社会資源の理解と活用	13		10/12	午前	小児のてんかん、けいれん、ひきつけの医療と理解
7		9/7	午後	小児訪問看護の実際	14		10/14	午前	在宅療養支援に必要な口腔観察とケアの方法

- * 申込み多数の際は、選考により採否を決定いたします。
- * 採否結果は、6 月中旬頃に応募者全員に郵送いたします。
- * 本研修申込書は、この研修以外の目的で使用することはありません。